

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本大会は2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

### 2 練習について

(1) 練習会場については原則下表のとおりとする。(状況により変更がある場合は競技役員の指示に従うこと。)

期日	部門	種目	場所	時間	備考
6/25 (土)	GP	200m、300m	メイン競技場	10:00～13:00	
		100m、110mH、100mH	メイン競技場	13:00～17:00	
		走幅跳	メイン競技場(バック側ピット)	10:00～12:30	
		三段跳	メイン競技場(バック側ピット)	13:00～15:00	
	パラ	100m	メイン競技場	13:00～17:00	
		走幅跳	メイン競技場(ホーム側ピット)	9:30～10:30	
	一般高校	100m、4×100mR	補助競技場	10:00～17:00	
	中学校	100m、4×100mR	補助競技場	10:00～17:00	
小学校	100m、4×100mR	補助競技場	10:00～17:00		
6/26 (日)	GP	100m、110mH、100mH	メイン競技場(バック、芝生)	7:30～16:00	
	パラ	100m	メイン競技場(バック、芝生)	7:30～16:00	
	一般高校	100m	メイン競技場(バック、芝生)、補助競技場	7:30～16:00	
		4×100mR	補助競技場	7:00～16:00	
	中学校	100m、4×100mR	補助競技場	7:00～16:00	
	小学校	100m、4×100mR	補助競技場	7:00～16:00	

(2) メイン競技場での練習は、バックストレートもホームストレートと同じ向きでの走行とする。

(3) 雨天練習場を使用する場合は競技役員の指示に従うこと。(ハードル: 1～3 レーン、走練習: 4～6 レーン)

(4) リレー練習(補助競技場)については、特に第4コーナーの安全確保に留意すること。

(5) 逆走、チューブ、牽引ロープ等の器具を使った練習、レーン内にミニハードルマーク等を置いての練習は危険防止のため禁止する。

### 3 招集について

(1) 招集所について

ア GPトラック種目、パラ、一般高校については本競技場の水壕付近に設ける。

イ GP走幅跳・三段跳については現地で行う。

ウ 4×100m及び小・中学校の種目については、100mスタート後方の防風ゲート外側に設ける。

(2) 招集完了時刻について

トラック競技は競技開始20分前とし、跳躍競技は競技開始30分前とする。

(3) 招集の方法について

ア 小・中学生の競技者は、招集完了時刻5分前までに招集所内の席で待機し、最終点呼を受ける。その際、アスリートビブス、スパイク、商標等の点検を受ける。腰ナンバーカードを受け取り出発までに付ける。

イ GP、パラ、一般高校の競技者は、招集所にあるスタートリストの自分の番号に○をつける。その際、腰ナンバーカードを受け取り出発までに付ける。(その後はレース直前まで各自調整をしても構わない。)

ウ 招集完了時刻に遅れた競技者は欠場とみなして処理する。

エ 欠場する競技者は、招集完了時刻までに所定の欠場届(招集所に準備)を競技者係に提出すること。

オ アスリートビブスは所定の大きさのまま胸・背部両面に確実に付けること

### 4 競技の抽選及び番組編成について(レーン順)

(1) 競技におけるレーン順はプログラム記載順序による。ただし、決勝の組み合わせ、レーン順は主催者が公平に決める。

(2) トラック競技で決勝進出者を決める際、その最下位で同成績者(チーム)(以下「同成績者」)が出た場合は、次の方法で決定する。

ア レーンの余裕の範囲内で次のラウンドに進むことができる。

イ レーンに余裕がない場合は、判定写真を拡大し、細部まで読み取り着差の判定をする。それでも決定できない場合は、同成績者またはその代理人によって抽選する。(TR21 参照)

ウ GP種目はC決勝を設ける。C決勝は、予選記録17位以下とウエイティングレースの中から上位8名で行う。

(3) 決勝の出場権を得たがやむを得ない事情で欠場する場合は、すみやかに大会本部に申し出ること。

## 5 競技について

- (1) 一度の不正スタートで失格とする。ただし、小学生については二度目以降の不正スタートで失格とする。
- (2) 競技者は安全確保のためにフィニッシュライン通過後も自分に割当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (3) リレー種目に使用するマーカーは主催者が準備し、1人1か所使用することができる。マーカーは前走者が取り除くものとする。
- (4) リレーのオーダー用紙は招集所で受け取り「各ラウンドの招集完了時刻の1時間前」までに、招集所に提出すること。決勝においても同様にオーダー用紙を提出すること。
- (5) スパイクピンは11本以内で長さ9mm以下とする。
- (6) 小学生100mの予選はスターティングブロックを使用しない。第2レースについては使用を認める。
- (7) 跳躍競技の計測は光波測定器を使用する。
- (8) 三段跳の踏切板は、砂場から男子13m、女子10mの地点に設置する。
- (9) リザルトの掲示は行わない。布勢スプリントHPあるいは鳥取陸上競技協会HPの速報サイトで発表する。

## 6 表彰について

- (1) GP決勝後、その場で優勝者には賞金、3位までに記念品を贈る。
- (2) 小学生4×100mRについて、優勝チームに記念品と賞状を、8位までに賞状を贈る。(表彰式は行わない)

## 7 個人情報取り扱いについて

- (1) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成会議及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はインターネット上で動画配信を行う。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、日本陸連及び日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料・グッズ制作・テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (4) 出場競技者の名前及び所属をプログラム及び新聞等に記載する。

## 8 競技用シューズについて

- (1) 競技者が使用するシューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)についてはWAテクニカルルールTR5を適用する。

【日本陸上競技連盟HP】 <https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/>

- (2) 靴底厚計測は招集所にて当日実施する。事前に下記よりWA承認シューズリストを確認すること。

【WA承認シューズリスト】 [https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/15\\_102058.pdf](https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202008/15_102058.pdf)

※出場種目欄に『YES』と記載のモデルのみ使用することができる

## 9 その他

- (1) 当日はADカードによる規制を行うため、立ち入りが制限されるエリアがある。
- (2) 26日(日)の開門は、7:00とする。
- (3) GP・パラの控え場所はメインスタンド下室内練習場、その他のチームはサイドスタンド及びメインスタンド2階のコンコースとする。
- (4) 声を出しての応援は禁止する。また、競技の妨げとなる応援も禁止する。
- (5) 横断幕はスタンド最背面の設置のみ許可する。
- (6) 100m、110mH、100mHの競技者は、フィニッシュ後競技役員の指示でスタート地点へ帰る。
- (7) 商標等について、大会要項「競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について」を遵守すること。
- (8) 「記録証明書」を希望する競技者は、陸上競技場第2研修室内記録係に500円を添えて申し込むこと。
- (9) 本大会出場時の発病、負傷については応急処置を行うが、以後の責任は負わない。
- (10) 貴重品の管理は各人で行うこと。紛失の責任は負わない。